

貴志南っ子

1月

平成30年1月9日

「あ」と「ん」



新年あけましておめでとうございます。

2018年、平成30年(犬年)がはじまりました。神社に初詣に行かれた家庭も多いことでしょう。神社には普通「狛犬(こまいぬ)」が対にあって、片方が「あ」と口を開けている「阿形(あぎょう)」、もう一方は口を閉じた「吽形(うんぎょう)」であるのをご存じの方は多いことと思います。物事あるいは宇宙の始まりと終わりを表しているということらしいです。

そういえば、6年生と修学旅行に行ったとき、清水寺の朱塗りの仁王門の手前の狛犬は両方

「阿形」だとガイドさんが教えてくれたことを思い出しました。そもそもお寺に狛犬があることもめずらしいとのことでした。左右の狛犬が共に「阿形」なのは、人々が急な清水坂を必死の形相で登ってたどり着くので、笑ってお参りするようになどか、釈迦の教えを世に大きな声で広めたい思いからなのだとか諸説あるそうです。そんなガイドさんの話を6年生と共に「へ～」と感心して聞き入ったのを思い出します。



さて、子どもたちにとって、気分一新、「あ」から始まるような新年の幕開けですが、「うん」と踏ん張って勉強して今の学年を「ん」と閉める3学期でもあります。1年生は、まさにひらがな「あ」から「ん」まで学んだだけでなく、すでにいくつか漢字も学び、今や引き算も学んでいます。もちろん椅子に座っての学びだけではなく、仲間とどう関わると「あうんの呼吸」なみにうまくいくのか、決められたルールの中でどう楽しむのか、任された仕事を全うすることはどうして大切なのかなど様々な学びが、どの学年にもあったはずですよ。

昨日と同じ環境の中で、今日の新しいことを学ぶことを続けてきた子どもたち。同じ生活がいつか終わるとは意識することなく過ごしているのが、きっと普通の毎日でしょう。しかし、いつまでも留まるわけにはいかないし、留まってもいられません。成長のため進むのです。今の教室、今のクラスメイト、今の先生、6年生にとっては今の貴志南小学校…、1日1日を惜しむかのように味わう3学期であってほしいと願っています。

学校長

貴志南小学校では、ホームページを設けています。<http://www9.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>
※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。